



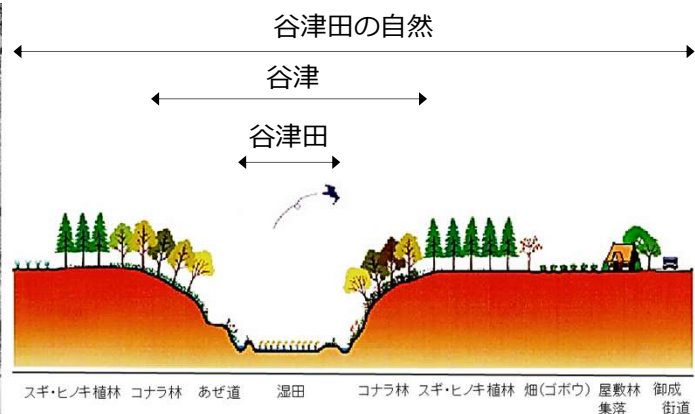
62年前の堂谷津 生きものの豊かな二次的自然



かつての堂谷津

1961年11月

出典：国土地理院 空中写真画像データ



谷津田の自然（二次的自然）

千葉市谷津田保全施策指針より引用

千葉市の谷津田保全施策

千葉市谷津田の保全施策
千葉市谷津田の保全施策指針（2003年7月）

地域・市民と共に守り育て、次代を担う子供たちに引き継ぐ
新たな「谷津田の自然」の保全と創造



土地所有者



千葉市

保全協定（埋め立て等の改変を防ぐ）

堂谷津

2007年に千葉市の
谷津田等保全区域に
指定される

3

千葉市の保全区域に指定された堂谷津



破線：

保全協定締結対象区域

※保全協定未締結地を含む

2024年3月末時点

写真は1961年11月の堂谷津

出典：国土地理院 空中写真画像データ

4

2011年の堂谷津



2011年10月撮影

5

千葉市の谷津田保全施策

千葉市谷津田の保全施策
千葉市谷津田の保全施策指針（2003年7月）

地域・市民と共に守り育て、次代を担う子供たちに引き継ぐ
新たな「谷津田の自然」の保全と創造



土地所有者



千葉市



活動団体
NPOバランス21

保全協定（埋め立て等の改変を防ぐ）

活動協定（谷津田などの保全・活用についての規定）

6

活動の経過～二次的自然の回復と活用

二次的自然を回復する

米づくり（2012年～）→ビオトープ整備（2014年～）→斜面林保全（2015年～）
 動植物の保護・保全（2013年～）
 谷津田の渇水緩和－地下水の有効利用（2019年～）

回復した二次的自然を活用する

市民向けのイベントの企画・運営（2014年～）
 学生向けの現地研修会などの開催に協力（2022年～）

7

二次的自然を回復する

米づくり（2012年～）→ビオトープ整備（2014年～）→斜面林保全（2015年～）

米づくりは、湧水利用の無農薬・冬期湛水不耕起栽培です。



田の草刈り 2012年1月



ビオトープの整備 2014年12月



斜面林の探索 2014年12月

8

二次的自然を回復する

動植物の保護・保全（2013年～）



アカガエル調査 2018年3月



野草園の整備 2021年6月

確認した動植物

植物（イネ科など未調査）： 462種
 チョウ： 57種 トンボ： 22種
 両生類： 5種 爬虫類： 8種
 哺乳類： 10種 鳥類： 43種

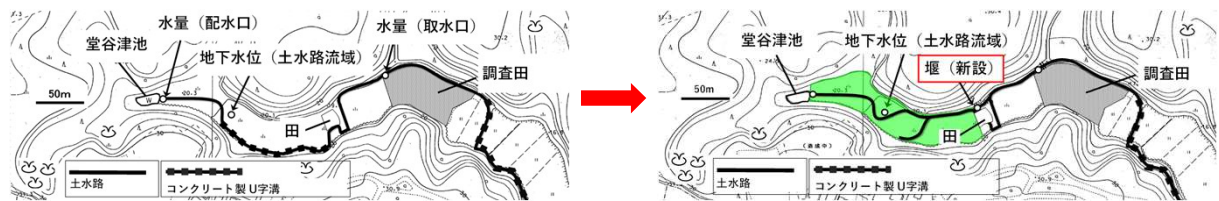
※希少種を含む
 2023年3月現在

9

二次的自然を回復する

谷津田の渇水緩和－地下水の有効利用（2019年～）

10



谷津田の渇水緩和－地下水の有効利用（2019年～）



夏の渇水

2017年7月



土水路の造成

2019年11月



堰の新設

2019年11月

11

堂谷津の里～生まれかわった堂谷津



冬期湛水田

2021年2月



明るくなった林

2018年3月



早春の野草園

2020年4月

堂谷津の里の維持・運営：年間のべ900名（NPO会員）

堂谷津の里を訪れた市民：年間のべ600名あまり

※2023年度実績

12

五感が目覚める
体験と学びの場

堂谷津の里



13

田んぼや林で遊ぶ子供たち



わき水をたどる



14

自然共生サイト認定を申請 2023年9月

15名の土地所有者の同意を得て「堂谷津の里」の認定を申請しました。

サイト面積 10ha
サイトの有する価値

- ・里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場
- ・生態系サービスの提供の場であって在来種を中心とした多様な動植物からなる健全な生態系が存する場
- ・希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場

2024年3月18日付けで自然共生サイトに認定されました。

15

谷津田の生物多様性と無農薬の米づくり



16

谷津田の生物多様性と無農薬の米づくり

私たちは深刻な病害虫被害を受けることなく、10年以上、
無農薬で米づくりを続けてきました。

無農薬で米づくりを続けてこられた理由を

千葉県立中央博物館の林紀男先生にお聞きしました。

17

谷津田の生物多様性と無農薬の米づくり

ご照会の「堂谷津で病害虫の発生が軽微」なのは、
生きものが豊かなことがその背景にあります。

谷津田の生物多様性と無農薬の米づくり。

これは過去の化学物質に過度に依存した農法では成し得なかったことです。

その反省に立って、「総合的病害虫・雑草管理（IPM : Integrated Pest Management）」が推奨されてきました。

しかし、堂谷津では、さらに高度な「総合的生物多様性管理（IBM : Integrated Biodiversity Management）」を実践し成立させているのです。素晴らしいことです。

18



19